



神戸は、だんだん秋らしくなってきました。
たくさん食べて、たくさん動いて、たくさん寝て……。
でも、ねこらしい好奇心を持つことを忘れないように！

Popoki's Hot News!



ポーポキの友だちはグアムのラジオに！

9月にポーポキは、神戸大学の院生と一緒にグアム／グアムに行ってきました。
そこで Beyond the Fence というラジオ番組のインタビューを受けました。現地の
放送は 9 月 27 の予定ですが、インターネットにも配信されます。聞くには、KPRG
public radio, Guam のHPからどうぞ！ <http://www.kprgfm.com/main/index.php>



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちの 太郎にゃんから届いた平和：

「「凍るほど寒くて太陽が出ない日でも、コタツに入ると温かくて平和を感じます。
同じように、どんなに厳しい環境でも自分が平和を感じられる場所があるといいの
になあ。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !



YMCA国際協力バザー！

10月20日(日) 10:00～14:00 神戸YMCA三宮本館でバザー！

テーマは「ありがとう！！」ポーポキもポーポキの友だちたちも参加する予定です。
食べ物、のみの市、抽選会、楽しいプログラムなどが予定されています。ぜひ、ご参
加いただきたい！



いつもご協力、ありがとうございます！

『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』
(エピック 2012)はお陰様で好評です。ぜひ広めていただきたいです！

* 神戸 YMCA でも販売していますよ！

本については、<http://popoki.cruisejapan.com/monogatari.html> をご参照く
ださい。

助成金授与式♪♪

有パンにゃん

前回のポーポキ通信でもお知らせしましたが、私たちポーポキ・ピース・プロジェクトは大和証券福祉財団の「平成 25 年度(第 3 回)災害時ボランティア活動助成」に採択されました！！それで、無事今年もポーポキ友情物語の活動を続けられることになったわけなのですが、8 月 22 日にはその授与式に出席していきましました。予想以上のきっちりとした雰囲気、すごく緊張しました！！



「活動を継続させなきゃ！」という思いで申請書を出したのが 5 月で、助成金がもらえることがわかったのは 7 月。正直その時点では「まさか審査が通るとは…」という感じで、あまり実感もその有り難みもありませんでした。しかし、授与式当日、僕たちは理事長の石河さん、神戸支店長の前田さんの助成金を授与する側の「規模の小さな団体にもチャンスを与えたい」「行くだけで終わらない活動を」といった思いを聞くことで、改めてこの助成金の価値に気づくことができました。

震災から 2 年半…世間では復興の遅さが頻繁に取り上げられています。さらに、今年のポーポキ友情物語では大和証券福祉財団の皆さんの思いも被災地に届けなければならないので、その責任は重大です。それでも、しっかり今まで通り、被災地の人々と一緒になって復興へ前進していきたいと思います。



8月9日～11日、さとにゃんといっしょに大槌町へでかけてきました。これだという目的はなかったが、4月に入ってから助成金がなくなり、被災地で活動ができなくなったので、とても気になっていました。そこで、夏休みに行ってみることにしました。

10日にNPOつどいが毎月11日に開催している「11のつどい」に参加できました。当日は、「山の暮らし、海の暮らし」というテーマが設定されていましたが、お盆が近いということもあって、お昼に食べた「あづきばっとう」やお盆の風習などで盛り上がりました。日本はそれほど大きな国ではないのに、同じ「お盆」でも食べ物や慣習や飾り物がこんなに違う！とびっくりしました。そして、昔の文化、言葉の由来、生活の様式など、さまざまな話がありました。NPOつどいは毎月、このようなつどいを開催し、みんなの記憶のなかに残っている大槌町を記録しながら、新しいコミュニティづくりに励んでいます。とてもすてきな活動だと思いました。もちろん、ポーポキも参加して、新しいともだしをつくりました。



伊藤陽子にゃんは京都で写真展！



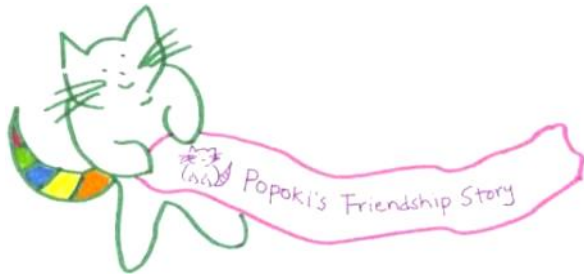
ポーポキの友人の伊藤陽子にゃんが、9月16日-20日まで、京都の国際交流会館で写真展と講演をしました。私は出張との関係で講演会に出席できなかったが、9月18日に写真展を見に行ってきました。震災前後の大槌町の写真は250枚！見たことがない写真もありましたが、同じ写真を何回見ても、自分の想像力のなさを感じます。その日の恐ろしさ、消えた町の姿や色、におい……。伊藤さんの丁寧な説明のおかげで少しずつ、自分の中のイメージ

ができつつありますが、まだまだです。

世界のどこにいてもできることはあります。それは、伊藤さんの写真や他の資料を見て、人の話を聞いて、3.11のことを忘れない、風化させないことだと思います。ポーポキもにゃんたちの話を聞きます！（たくさんのにゃんたちは津波で亡くなり、生き残っても家がなくなったり、迷子になったりしていました。）地域の親切な人は、そういったにゃんたちを引きとっているという話があります。

京都のポーポキ仲間のひとりは、「国際交流会館に行ってきました。プロの「作品」が並んでいるのではなく、手作りで、自分たちの街を知ってほしいという気持ちがよく伝わってきました。一緒に行った友人も写真に見入っていました。」

伊藤にゃん、本当にありがとうございました！



* ポーポキのインタビュー *

一期一会

～小向則夫さんに話をうかがいました(その2)～

スザンカ・にゃん
2013年9月19日

* (スザンカ) ポーポキ！

～もう気持ちのいい涼しい季節になって来ましたが、東北にいる私たちの友だちは元気かな～？

* (ポーポキ) 元気だと思うけど・・・会いたいな～。

* うん。でも今すぐには会えないから、電話でお話しようか？

* いいね。そう、しましょう～！

このように、ポーポキとスザンカは～岩手県宮古市お住まいの小向則夫さんに話をうかがいました。7月のインタビューに引き続き、今回は宮古市の秋と現在の復興の今がテーマです。

* 神戸も朝晩が肌寒く秋の香りがしてきましたが、宮古の秋はどんな様子ですか？

(五感を使って表現してみてください)

私の好きな秋の色は、紅葉の赤、黄色です。紅葉は宮古の秋の自然の色ですね。紅葉、そのなかで入る温泉は最高です。紅葉と澄みきった海の青とのコントラストは素晴らしい。また、たわわに実った黄金色の稲穂も美しいです。

いいですね～見てみたいです。秋の海は、また特別でしょうね～

秋の海は澄みきっていて、水平線が何処までも見えて、顔に当たる海風の塩の臭いは心地よい。

* 秋の香りですね～では、味覚は？

秋は食欲の秋、ぶどう、リンゴ、ナシなどが美味しい。

また、宮古は漁業の街ですので、秋にはサンマ、サバ、イカとこれから鮭が取れてきます。

* あ～私もポーポキもお魚大好き！ね、ポーポキ☺

では、宮古の秋の音は～？

秋の音といえば～やっぱり祭りの笛や太鼓の音ですね。

* え～宮古にもだんじり祭りがありますか？

だんじりはありません。あれは大阪特有のお祭りではないでしょうか？

宮古ではこの間の15～16日にかけて、宮古秋祭りがあり、山車や踊りで賑わいました。

＊ あ～行ってみたかったですね。

さて、7月のインタビューの時に、宮古の復興について、色々教えていただきましたが、現在はどんな状況でしょうか？

現在9月の時点でも、住宅再建が大きく遅れています。

高台を切り開いて、土地を造成して、家を建てる用地を確保したり、平地では役所で行う都市計画事業をして(土地をかさ上げ整理する)家を建てる用地をつくるため、最低でも用地整備だけでも後2年はかかります。

＊ 2年ですか～長いですね。仮設住宅等に住んでおられる方々は不安でしょうね。

仮設住宅は狭く、隣の家の騒音などが聞こえたりして、環境は劣悪のようです。
基本的に～被災地の現状は、住宅再建が大きく立ち後れています。

その原因は～

まず一つ目～沿岸地区は平地が少なく、家を建てるためには山などを切り開いて宅地を造成しなければならず、その工事に早くて後2年位かかります。今始まった所。
その後家が建てられる事になります。

また、街中は都市計画事業を行い、土地をかさ上げしたり、街中の住宅や商店などを再編成しなければならず、これにも後2年位はかかります。

また、住宅再建が遅れているもうひとつの理由は資材、作業員などの人が不足しているためです。

＊ 課題がまだ多く残っていますね。出来るだけ早く、被災地の皆さんはまた自分のお家に住めるといいですね。
僕も祈っています。

ポーポキ、スザンカ～本当にありがとうございました＊
神戸などの人達は東北地方から遠いにも関わらず、色々なボランティアなど、
災害復旧などにご協力頂きほんと頭が下がる思いです。
絆の重要性を益々感じます。

昨今日本人に消えかけていた絆が、
不幸にもこの災害を契機に益々強くなることを望みます。



＊ 小向さん、こちらこそ～ありがとうございました。
毎回、宮古市から始め被災地の事情を丁寧にレポートしていただき、とても感謝しています！
私たちは、東北が大好き！これからも、関心を持ち続け、その絆を大切にしていきたいと思います。これからも、どうぞよろしくお
願いしま～あ～す＊

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 64

今月のテーマは腰と足のストレッチです！



- 1.いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
- 2.では、足をXの字にして立ちましょう。前へかがみ、できる方は手を足首に。
- 3.では、足を入れ替えましょう。
- 4.今度は、手を上げながら体を大きく伸ばしましょう。口も大きく伸ばしてね！
- 5.できましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！

お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？

次回のポー会 月日() 神戸 YMCA 19:00-20:50

10.14 10:00～「9条世界大会 in 大阪 2013」 ポーポキブース(予定)

10.20 神戸 YMCA 三宮会館バザー みんなで行こう！ 10:00-14:00

11.16 ポーポキの「健康と平和ワークショップ」兵庫医療大学

12. 7-8 ポーポキ in 大槌町(予定)

ポーポキの友だちからのご案内

10.1-6 フリー刺繍展 青井和志子とその仲間たち ギャラリー花六甲 11時～17時
(最終日は16時)。問い合わせ先：090-7766-8765

10.13 「九条国際会議」国際会議 関西大学 10:00～ 要事前申し込み！ 1000円

10.14 「9条世界会議」10:00 大阪中央体育館 参加費:1000円 大学生:500円 高校生以下:無料 <http://9jou-kansai.com/event-cont.html>

Popoki in the News

ポーポキ通信のバックナンバー: <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8 面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22 面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4 面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』 2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1 面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO: 66 2012 年 5 月 12 日[子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60 メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29 面)
- 「平和祈る声まとめ本に」 斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22 面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peace? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing”(Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Dachenchong, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる!」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに…」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って…考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と~」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きください。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組 CH の 6CH をクリック。
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面





私にとってのポーポキ

佐竹 眞明

わたしは猫が好きです。小学5年生まで、「コロ」という黒猫を飼っていたからでしょうか。その時、覚えた癖で、外で猫を見かけると、口を「チッチッチ」とならして、あいさつします。時に無視されますが、「にゃーん」と返事をもらうこともあります。

だから、猫の視点も含めて平和を考えた『ポーポキ、平和って、なに色？』が好きです。例えば、こういう表現がいい。「ポーポキは散歩するのが大好き... 平和のにおいは大地や植物 大自然のにおいかもしれない」(24 ページ)。

2011 年、東日本大震災の際、福島原子力発電所で事故が起こり、放射能が漏れました。人間や生き物も安心して生きられなくなりました。飼い主を失った牛、犬は「野牛」「野犬」となりました。人のおごりでつくられた原子力発電所。その事故で、迷惑をうけるのは人間だけではありません。

兵器を使った戦争も同じです。人間の傲慢な対立が戦闘をもたらす。大規模な破壊行為がヒトだけでなく動物、植物すべての生き物を殺し、自然をも壊します。

だからこそ、『ポーポキ友情物語』に記されたように、ポーポキとともに、平和の絆を固めていく活動が大事だと思います。



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動しており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行します。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動をする予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の蘭をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸



ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!!